

ストーカー・DVの被害にあったら相談を

一方的な恋愛感情などによって、相手方からつきまとわれるストーカー被害や、配偶者・同棲相手などから日常的に暴力を受けるDV（ドメスティック・バイオレンス）被害は、最初はささいなことでも、急激にエスカレートして重大事件に発展するケースがあります。被害にあわれている方やその周囲の方々は、警察署や女性相談支援センターなど関係機関にご相談ください。

～ストーカー被害～

恋愛感情等やそれが満たされなかった恨みなどから、つきまといや名誉を傷つけるなどの行為が繰り返して行われる被害のことで



～DV被害～

配偶者（事実婚・離婚後・同居の交際相手も含む）や恋人等、親密な関係にある相手から、暴力やそれに準じた心身への有害な影響を及ぼす言動によって受ける被害のことで



もしかしたら、ストーカー・DVかも…と思ったら

最寄りの警察署

相談内容に応じ、被害の防止に向けた支援、相手方への警告、事件としての検挙などを行います。

高知県女性相談支援センター (配偶者暴力相談支援センター) (TEL 088-833-0783)

女性の悩みごとに対する相談や、必要に応じた一時保護、自立への支援を行います。

こうち被害者支援センター (TEL 088-854-7867)

被害者からの相談によって、警察署、裁判所への付添い支援などを行います。

車の運転中に大地震が発生した場合の対処法について

大きな地震が発生した場合、下から突き上げられるような感覚があったり、ハンドルが取られたりして、運転が困難になります。

- 運転中に揺れを感じたときは、ゆっくりと減速し、あわてず左側に停車しましょう。
- ただし、トンネルの出入口付近など、崩落の危険がある場所は避けて停車しましょう。
- やむを得ず道路上に駐車する場合でも、できるだけ左端に寄せ、ハザードランプを点灯して駐車し、キーを付けたままにして避難してください。
- 停車後は、エンジンを停止してハザードランプを点灯し、車内のラジオなどで地震情報や交通情報を収集して、状況の把握に努めましょう。
- 車を置いて避難する場合は、できるだけ道路外に駐車するようにしてください。



■ くらしネットkochi編集・発行者
高知県文化生活スポーツ部県民生活・男女共同参画課

■ お問い合わせ先
高知県文化生活スポーツ部県民生活・男女共同参画課

■ 安全安心まちづくりニュース 編集・発行者
高知県安全安心まちづくり推進会議

〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL 088-823-9653 (くらしネットkochi) FAX 088-823-9879
088-823-9319 (安全安心まちづくり)
E-mail: 141601@ken.pref.kochi.lg.jp